

守り続けたい自然

中央中学校

二年

岩川

栞南

私が住んでいる屋久島は屋久杉をはじめとする巨木の原生林や、多様な動植物など、豊かな自然が魅力で、島の約20%が世界自然遺産に登録されています。このような屋久島の自然を目で見て、体で感じられるところがあります。

一つ目は、ヤクスギランドです。所要時間体力、装備に合わせて、一周三十分の手軽な

屋久島町立中央中学校

コースから、約二〇分の本格山道コースまで五種類のコースから自由に選んで屋久島らしさを体感できます。仏陀杉、母子杉、小田杉といった巨木や双子杉、くぐり杉、ひげ長老などのユニークな名をもつヤクスギをたくさん見ることが出来ます。他にもきれいな水が流れている川や緑の豊かな苔なども見ることが出来ます。ヤクスギランドは、ヤクスギの豊かな自然を身近に感じるとともに森と人の歴史を理解することが出来る素晴らしい森

です。

二つ目は、白谷雲水峡です。弥生杉コース、奉行杉コース、太鼓岩往復コースの三コースから選ぶことができます。弥生杉コースは、推定樹齢三〇〇〇年以上の屋久杉「弥生林」を短時間で観賞できるコースです。弥生杉への遊歩道の周囲には苔生す森が広がっています。奉行杉コースは、自然のままの美しい森とコケを楽しめるルートです。コース名になっている奉行杉をはじめ、二代大杉、三本足

屋久島町立中央中学校

杉、びびんこ杉などいろいろな屋久杉を観賞できます。私が一番好きなのは、二代くぐり杉です。この杉は、一代目が倒木更新され、根元が空洞化しています。しかし実は、二代目も倒木更新されて根だけが残っており、現在の幹はケヤキといわれています。根元の空洞に入っていくのでとても杉を身近に感じることができるところです。ごくおすすめです。太鼓岩往復コースは、白谷雲水峡の幻想的な深緑の世界が広がる「苔むす森」を經由して、

太鼓岩を目指すトレッキングコースです。太鼓岩とは、花崗岩の巨石です。季節ごとに異なる眺望が楽しめます。私は、春の時季に行くことをおすすめします。山桜のピンクが一面に広がってとても癒されます。そして、白谷雲水峡は、人気ジブリ作品の一つのもの「け姫」の舞台となっていています。劇中に出てくるようなコケ植物がびっしりと生えた岩や木の根が重なる神々しい雰囲気味わうことができます。

屋久島町立中央中学校

三つ目は、滝です。まず数多くある滝の中で屋久島を代表する滝と言って思いつくのが「大川の滝」です。大川の滝は、水量規模とも最大規模を誇り、「日本の滝百選」にも選ばれている屋久島を代表する滝です。次に、「千尋の滝」です。千尋の滝は、モツキヨム岳の裾の巨大な花崗岩の岩盤を鯛ヶ川が刻んで、壮大なV字谷の景観をつくりだしたもので、滝の落差は約六メートルです。滝の左側にある岩盤は、まるで千人が手を結んだく

らいの大きさということで「千尋の滝」と名づけられました。昔から人が両手を広げた長さを一尋と呼び、身体の高さとして使っていたことに由来します。水量がとも多いことが特徴です。

このように屋久島にはたくさんの方があられます。私は屋久島に住んでいるので自然がとても身近にあることが当たり前になっています。しかし、自然が身近にあることを当たり前と思わず、できることから自然を守るためにしていきたいです。